

令和3年度「国保連合会保健事業支援・評価委員会」報告会について

【開催の経緯】

本報告会は、国保・後期高齢者ヘルスサポート事業が開始された平成 26 年度より毎年開催しており、第 2 期データヘルス計画に基づき実行されている保健事業の着実な推進を支援しているところである。

現在は、糖尿病性腎症重症化予防の更なる推進や高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の推進等、保険者における保健事業に寄せられる期待が高くなっている。国保連合会では保険者が抱えている課題に対応するため、有識者等から成る保健事業支援・評価委員会（以下、「支援・評価委員会」という。）の協力を得ながら事業を実施し、国保中央会では事業の方向性を検討しているところである。

【目的】

- ・保険者の事業推進に際し、支援・評価委員会として保険者が実施する個別保健事業への支援のあり方や具体的な方策について、各地の活動状況の報告を受け意見交換を行うこと。
- ・国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の今後の方向性を踏まえながら、支援・評価委員会が抱えている課題を解決し、効果的な支援方法を共有していくこと。
- ・更なる保険者支援の充実を図るために、本会にて作成中の「国保・後期高齢者ヘルスサポート事業保険者支援力向上のためのガイド（案）」を提示し、実態に即した内容となるよう意見交換をすること。

【報告会の参加対象者】

支援・評価委員会委員

支援・評価委員会事務局担当者

【開催形式】

ウェビナー形式

【開催日時】（予定）

令和 3 年 12 月〇日（X） 10 時 00 分～16 時 20 分

日程表(案)

令和3年12月〇日(〇)	
10:00	開会 ○主催者挨拶(5分) 国民健康保険中央会
10:05	○来賓挨拶(5分) 厚生労働省保険局
10:10	○説明(20分) 「国保保健事業について―国保・後期高齢者ヘルスサポート事業に期待すること―」(仮題) 厚生労働省保険局国民健康保険課
10:30	○説明(20分) 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進に向けて ―国保・後期高齢者ヘルスサポート事業に期待すること―」(仮題) 厚生労働省保険局高齢者医療課
10:50	○講演(20分) 「国の健康施策と国保・後期高齢者ヘルスサポート事業について」(仮) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会委員長
11:10	○講演(20分) 「国保・後期高齢者ヘルスサポート事業のこれまでの成果と今後の方向性について」(仮) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会副委員長
11:30	○報告(20分) 「各ワーキング・グループ報告」 糖尿病性腎症重症化予防セミナーワーキング・グループ 座長 高齢者の保健事業ワーキング・グループ 座長
11:50	休憩(70分)
13:00	○説明(15分) 『国保・後期高齢者ヘルスサポート事業 「保険者支援力向上のためのガイド」の作成について』(仮題) 国民健康保険中央会
13:15	○各地からの報告(4事例×20分 約80分) ・支援・評価委員会 2事例 ・国保連合会 2事例 コーディネーター 〇〇 〇〇 氏

14:35	<p>○意見交換(約 100 分)</p> <p>グループごとに分かれて意見交換</p> <p>各グループにコーディネーターとして運営委員会及びワーキングの委員</p> <p>司会進行は参加している支援・評価委員会委員</p> <p>書記は国保連合会職員</p>
16:15	<p>○総括・閉会挨拶(5 分)</p> <p>国民健康保険中央会</p>
16:20	閉会